

# 栃木県小山市立下生井小学校 渡良瀬遊水地 出前授業

～湿地の保全・再生 そして、みんなの街を守るために～

栃木県小山市立下生井小学校では、授業の一環としても渡良瀬遊水地について学んでいます。  
今回、渡良瀬遊水地 第二調節池での工事を受注したことから、遊水地の大切さを生徒達と共にもっともっと学ぶ為、出張授業という形で講座を実施しました。



渡良瀬遊水地の大切さ 台風19号からコウノトリ、そして、来年で発生から80年となるカスリーン台風まで幅広い話を熱心に聞いていただきました。アンケートにも沢山の書き込みが！

## ◎出前授業概要

実施日時：令和8年5月14日(木) 10:35～11:20

実施場所：栃木県小山市立下生井小学校

対象生徒：5年生 6名・6年生 8名(うち女子9名) 教員 2名

実施内容

- ・渡良瀬遊水地について一緒に学ぼう！  
～湿地の保全・再生 そしてみんなの街を守るために～

## ◎出前授業結果(生徒さん達の実際のナマ声です)

- ・ラムサール条約の意味が初めて分かった。
- ・ワイズユース(賢明な利用)の意味について調べてみたいと思った。
- ・この地域はコウノトリも来やすく、あらためて自然が良いことが分かった。
- ・これからも渡良瀬が豊かであって欲しいと思った。
- ・あらためて湿地や掘削のことについて知ることができた。
- ・ラムサール条約に現在日本で54箇所の湿地が登録されていると初めて知った。
- ・皆さんが、渡良瀬遊水地を自然豊かにするために頑張ってくれていることが分かった。
- ・台風の時には渡良瀬遊水地が水で一杯だったが、だからこそ、洪水にならなかったと知り、遊水地は凄いと思った。
- ・遊水地に貴重な生物がもっと来て欲しい。



集合写真はみんな笑顔

写真撮影後も楽しいコミュニケーションが時間ギリギリまで続きました

利根川上流河川事務所と 渡良瀬遊水地 湿地保全・再生 に取り組んでいます

発注者

利根川上流河川事務所

受注者

潮田建設株式会社

## R7思川改修下生井土砂改良工事

潮田建設の「担い手育成・確保の為の取組」は、<http://www.ushioda.co.jp/intro/civil/>からご覧ください